

令和5年度第2回大竹市地域公共交通活性化協議会 記 録 票

日 時 : 令和6年2月26日(月)10時00分～
場 所 : 大竹市役所 3階大会議室
出席委員 : 別紙 委員名簿のとおり

事務局長挨拶

1 開 会

新任委員の紹介等

会長あいさつ

2 協 議

(1) 議案第1号：大竹市地域公共交通網形成計画の対象期間の変更について

○【事務局】議案第1号により説明

令和6年度国庫補助金有のため、財務規程等整備予定について説明

○質疑等 : なし ⇒ 承認

(2) 議案第2号：大竹市地域公共交通活性化協議会規約の一部改正について

○【事務局】議案第2号により説明

○質疑等 : 【委 員】WGの場で運賃等が決定されるのか。

【事務局】運賃を協議する場がWG。運行計画等は協議会で決定する。

○その他質疑等 : なし ⇒ 承認

3 報 告

(1) 報告第1号：こいこいバスの交通死亡事故について

事故起因の交通規制による運行ルートの変更について

○【事務局】報告第1号により報告、迂回運行等を説明

市の対応(現場で状況把握、事業者へ再発防止申入れ、
交通死亡事故多発警報発令、今後も運行事業者と協議予定)

○【事業者】地域、関係者へ謝罪、安心安全な運行遵守、従業員への対応、
今後も経過報告を実施

○意見等 : 【委 員】3年前の事故時に運輸局からタイトなダイヤと意見あり。
運行ダイヤ見直しを前向きに一緒に考えていただきたい。

【委 員】今回はダイヤで起きたとは考えないが、頭の片隅に要因が
ない訳ではない。

【事務局】運行事業者と全般にわたってしっかり話し合っていく。

○その他質疑等 : なし

(2) 報告第2号：こいこいバス利用者アンケート結果報告について

- 【事務局】 報告第2号により報告
運行事業者と情報共有協議し、必要な改善を検討実施していく。

- 質疑等：
 - 【委員】 御園大橋停留所前に横断歩道の設置検討は可か。
 - 【事務局】 以前同様の話あり。確認して後日回答する。
 - 【委員】 警察では乱横断調査、本部協議、設置基準検討などあり。

 - 【委員】 事故関連だが、ルートも右左折せず直線での検討はどうか。
 - 【事務局】 市が一方向的に決めるものではない。これまでと同様に、利用者の利便性も考慮しつつ、運行事業者と安全運行を一緒に話し合っていく。

(3) 報告第3号：小方橋の架け替え工事に伴う通行止め等について

- 【土木課】 報告第3号により報告

- 【事務局】 迂回ルートは飛石港停留所に停まらない予定。
ルート案がまとまり次第、協議会でお諮りする。

(4) その他報告事項等

- 【事務局】
 - ・小方ヶ丘自治会からの要望及び回答について
これまでもこいこいバス延伸の要望があり、支線交通で解決したいと回答していた。今回は、支線交通を詳細説明し、自治会で共有していただけることになる。地域に合った公共交通を一緒に考えたいので、具体的なニーズや困りごとを添えて相談してほしいと回答。
 - ・支線交通について
各地区から運用内容の見直し要望あるため、市で見直し検討中。
 - ・大竹・栗谷線の進捗について
令和5年8月に沿線住民と検討会開催。
デマンド型を提案し、肯定意見もあったが、定時定路線維持の意見もあり。
意見を精査し、調査研究していく。

4 その他

- 【事務局】
 - ・委員の委嘱について
任期が令和6年3月31日まで。
手続きが完了したら、委嘱させていただくので、承諾等願います。

- その他質疑等：なし

5 閉会